

- 会議名 令和7年度 第2回八雲町社会教育委員会議
- 日 時 令和7年9月24日（水） 午後6時30分～7時30分
- 場 所 八雲町公民館 展示室
- 出席委員 14名
鎌田孝紀、林聖、鈴木馨、吉田久子、小林元彦、小出政彦、河西大眞、前川伸也、小西雄一、掛村敦子、手塚勇起、小野礼子、寺田裕、長谷部修
- 説明員 教育長、社会教育課長、社会教育課長補佐、社会教育係長、熊石教育事務所教育推進係長

*傍聴者なし

《会議録要旨》

1 開 会 社会教育課長

- 2 あいさつ 八雲町教育委員会 教育長 西田 浩人
八雲町社会教育委員 委員長 小林 元彦

3 議 題

- 1) 令和7年度上期 社会教育課・熊石教育事務所所管事業実施報告について

○説明員から説明する。

委 員～4ページにあるYOU・遊・クラスと茜学級が応募少数で中止という事について、YOU・遊・クラス、茜学級も昨年度までは集まっていたが、今年は少なかったという事で、この辺はどう考えていて、今後どのようにしていけばよいと考えているか。

説 明 員～YOU・遊・クラスについては、昨年度までは年齢制限を設けずに募集していたが、やはり若い人に参加してほしいという思いがあり、今年度は30代までとして募集したところ、定員10名のところ3名の応募があり、この人数では事業の実施が難しいと判断した。事業を実施しながら声掛け等を行って参加者を増やしていくなどの方法も考えたが、事前に事業所等へ声掛けもした中で、増やせる見込みが立たなかった。集まる事が目的ではなく、そこで何をするかというのが大切だと思うので、

若い人が学びたい事、集団で学び合う事、若しくは集団で何かに参加する事、そういった事を来年度に向けて検討していきたい。

茜学級については、対象が女性という事で実施してきたが、もう一つ、60歳以上の方を対象にしている遊楽部学園がある。茜学級と遊楽部学園の年齢が実はそれほど離れておらず、年齢を重ねていくうちに同じ世代となってきたため、この2つの学級を一緒にできないか検討し、年齢的に遊楽部学園の対象となる方には、学園にお誘いし、学園の人数が増えればまた刺激にもなると考えた。一方で茜学級は、働いている方も含めてもう少し若い世代の方を対象に、自分の生活に役立つことや、町の事をもっと良く知るといようなプログラムで、夜に開催する形で募集したところ、こちらも3名の応募があったが、こちらも3人では事業の実施が困難という事で、開催を見送った。

今までこのような活動に興味を持たなかった人にもどうしたら興味を持ってもらえるだろうかと考え、時間帯の変更等も試みたが、今回は人数が集まらなかったという事で中止とした。

委員～時間帯の変更など、いろいろやられているというのはとてもいい試みだと思うが、やはり抜本的に何か考えなければ、若い層であるとか、これからの町を支えていくであろう人たちに、町の魅力を伝えていくのが社会教育の活動だと思うので、みんなで知恵を寄せ合って盛り上げていければと思う。

委員～10ページの熊石歴史記念館特別展開催事業について、②の屏風展に、自分も行かせていただいたのですが、素晴らしい屏風がこんなにあったんだと感銘を受けた。こんなに素晴らしい屏風があるのであれば、特別展の期間だけではなく、場所の問題もあるが、常設展等、展示の在り方も含めてもっと町民に広く知ってもらえるようにお願いしたい。

説明員～屏風展については、屏風を見せる機会をもっと増やした方がいいという事で、今後、熊石の文化祭でも展示を考えている。その他にも考えていきたい。

委員～ぜひ八雲地区でも皆さんに見ていただきたい。そのような事も含めて今後検討してほしい。

委員～持ち運びは可能か。

説明員～かなり大きい物になるので、運ぶとなると手段を考えなければならない。

2) 令和7年度下期 社会教育課・熊石教育事務所所管事業計画について

○説明員から説明する。

◆質疑 特になし

3) 令和7年度 社会教育委員各部会活動報告・計画について

○説明員から7月に開催された北海道市町村社会教育委員長等研修会、8月に開催した社会教育委員団体交流会について報告を行う。

◆質疑 特になし

4) 令和7年度マイプラン学習講座について

○説明員から説明する。

委員～一般町民にも広く声掛けするとありましたが、具体的にはどのように周知するのか。

説明員～マイプラン学習講座になるので、町広報、ホームページへの掲載、町公式LINEでの周知を考えている。

5) その他

○説明員から本日の会議における机上配布の冊子類についての説明。

◆質疑 特になし